

I はじめに

1 役割・位置付け

この「とちぎの道路・交通ビジョン3.0」は、県政の基本指針である「新とちぎ未来創造プラン」に掲げるめざすとちぎの将来像「共に創る 人も地域も輝く“元気なとちぎ”」の実現に向けて、21世紀中頃の栃木県の姿を展望しながら、道路・交通分野の「施策の方向性」を定めるとともに、広域的な道路の「具体的な施策」を示す分野別計画です。

「新とちぎ未来創造プラン」や県土づくりの重点施策を示す「県土づくりプラン(2026～2030)」を踏まえ策定します。

県政の基本指針「新とちぎ未来創造プラン」

めざすとちぎの将来像

共に創る 人も地域も輝く “元気なとちぎ”

部門別計画「県土づくりプラン(2026～2030)」

分野別計画

道路・交通分野

『とちぎの道路・交通ビジョン3.0』

河川・砂防分野

まちづくり分野

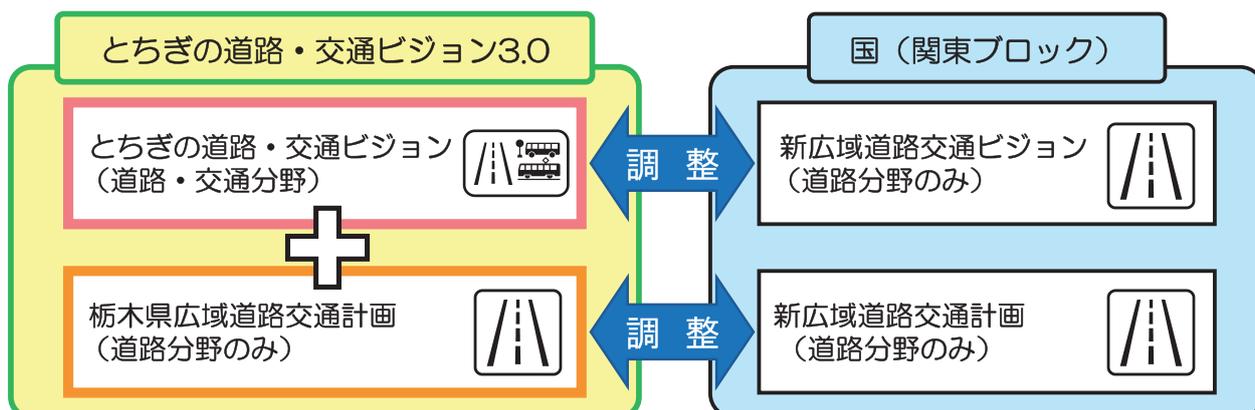
2 期間

本ビジョンは、令和8(2026)年度を初年度として、概ね20～30年間の中長期的な視点で策定します。

なお、社会経済情勢に大きな変化や関連施策の変更等が生じた場合など、必要に応じて計画の見直しを行うこととします。

3 国の計画との関係・構成

国が策定した「関東ブロック新広域道路交通ビジョン」及び「関東ブロック新広域道路交通計画」と整合を図りながら、「とちぎの道路・交通ビジョン」と「栃木県広域道路交通計画」を策定します。



4 本ビジョンの概要

本ビジョンでは、「新とちぎ未来創造プラン」に掲げるめざすとちぎの将来像「共に創る 人も地域も輝く“元気なとちぎ”」を実現するため、「全国・海外と連携する交通ネットワーク」、「県内各拠点を結ぶ交通ネットワーク」、「地域を支える交通ネットワーク」の充実・強化と、「県土強靱化」及び「DX・GX」の推進により、「暮らし・地域」、「産業・観光」、「県土強靱化」を支える持続可能な交通ネットワークを構築し、「誰もが、安全・安心・自由に移動し、交流・社会参加できる持続可能な社会」の実現を図ります。

めざすとちぎの将来像 共に創る 人も地域も輝く“元気なとちぎ”

「誰もが、安全・安心・自由に移動し、
交流・社会参加できる持続可能な社会」

